



おうちで手しごと

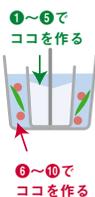
クリスマスキャンドル を作ろう！

クリスマスのテーブルを彩る料理やケーキ。そこにキャンドルがあったら、さらに華やかになるのではないのでしょうか。おうちにあるろうそくで、クリスマスキャンドルを作ってみませんか？

コープデリ
にいがた
編集委員会発

★まずは、中に入れるろうそくを作ります

用意するもの



- ① 白ろうそく (仏壇用でもよい) 約100g
- ② 湯せん用容器 (耐熱性容器・ステンレス製のボールなど)
- ③ 紙コップ (小・約90ml)
- ④ 型の容器
※今回はアクリル製のカップを使用。紙コップ (大・約250ml) でもOK
- ⑤ 割り箸
- ⑥ ピンセット

- 鍋 (湯せん用)
- サラダ油 (型の内側に塗る)



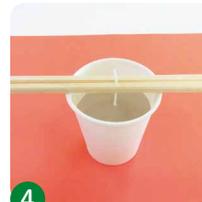
ろうそく約30gを3～4等分に折り、湯せん用容器に入れる



鍋で沸かした熱湯に①を入れ、湯せんにかける。時々かき混ぜて、ろうが透明になるまで溶かす。芯は取り除き、1本だけ紙の上に乗っすぐに伸ばしておく



割らないままの割り箸に伸ばしておいた芯の先をはさみ、芯が紙コップの底につくように中心に置く。割り箸を動かさないように②の溶かしたろうを紙コップに流し込む



そのまま1～2時間おいて固める

Point

ろうは周りから固まるので中央が凹みますが⑤で修正できます



固まったら紙コップを破いて中のろうそくを取り出す

★つぎは飾り付けです



⑧ 飾り (ドライフラワー、造花など)

好きなお花をどうぞ



⑧の容器の内側にサラダ油を塗っておく



⑧の中心に⑤でできたろうそくを入れ、隙間にピンセットで飾りを入れる

Point

透明の容器だと飾りが見えて作りやすい



①～②と同様に、残ったろうそく約70gを溶かし、⑦に注ぐ (容器が大きい場合は、ろうそくが多めに必要になります)



芯を割り箸ではさみ、中央のへこみが平らになるようにろうを足して、1時間～2時間固める



固まったら容器から取り出し、芯を1cmくらいに切る。はみ出たろうを削り、形を整えてできあがり！

..... 注意点

※ろうそくを湯せんで溶かす道具 (ボールや鍋) などは、ろうが取れにくいので古いものを使うなどして専用の道具としてください。

※ろうを溶かす時は、直火だと引火する可能性がありますので、必ず湯せんにしてください。

※やけどに気をつけてください。

いろいろ作ってみましたよ



⑩の容器を紙コップにしたら、使い捨てなので、気軽にできたよ

使っていなかったケーキのろうそくを使ってみた



折って、そのまま入れてもかわいい



白ろうそくにケーキのろうそくを少し混ぜて色をつけた。使わなくなったシリコンカップで作ったら、簡単にはずせた



先に白ろうを入れて、固まらないうちに色のついたろうを入れるとグラデーションになったよ

感想

ポキポキと折ったろうそくは湯せんにかけるとあっという間に溶けて、スムーズに作る事ができました。できあがったクリスマスキャンドルに火を灯すと、クリスマスカラーの赤と緑の飾りが浮き出ていい雰囲気！ 飾りを変えれば、クリスマスだけでなく季節を表現したキャンドルも作れます。ぜひ、チャレンジしてみてください。



パステル調のドライフラワーとアロマオイルを入れてみた。ほんのりいい香り♡



※作り方の⑨の時に入れたよ

はじめて作ったけどできあがり満足♡

プレゼントにぜひいいね

四角の型に入れてみた。ドライフラワーもぎゅっしり入るとカラフルになるね

